

カトレヤ

2025 Summer

140

令和7年

Cattleya

川内市医師会立市民病院



外来フロアリニューアル

CONTENTS

特集 新人職員一泊研修・患者体験
院内保育所 園長就任あいさつ
感染制御部門だより第2回
川内市民病院まつりのご案内
新人紹介／ニュース
外来担当医師一覧
リレーエッセイ

基本理念

私たちは、地域の中核病院として、急性期医療を推進し、安全で信頼される医療を提供します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼され満足される医療を目指します。
2. 質の高い急性期医療を推進し、高次救急医療の確立を目指します。
3. 地域包括ケアシステムの推進に伴い、地域の医療機関と連携し、地域完結型医療の確立とリハビリテーションの充実を目指します。
4. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に努めます。

患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで十分な説明を受け、その上で検査や治療を選択すると共に、セカンドオピニオンを含め医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療内容について知る権利があります。

特集Ⅰ
新人職員研修

新人職員一泊研修



5月30日(金)～31日(土)、各部署の新人職員12名と引率4名で新人職員一泊研修へ参加しました。

2日間を通して、他部署、他職種職員との交流を図り、チーム医療、自己の役割・行動について考えることができましたと思います。仲間の大切さを感じて、共に頑張っていきましょう。

1日目 川内原子力発電所 展示館見学
SS プラザせんだいにて グループワーク
宿泊先：紫尾温泉 ちどり荘

2日目 薩摩川内市消防局
防災研修センター災害体験（地震・暴風雨など）
救急車内見学



新人看護師基礎研修

一泊入院患者体験

手術室 古川 諒一

一泊患者体験で、ニーブレースを装着し松葉杖を使っての移動を体験しました。実際に歩いてみると、想像以上にバランスを取るのが難しく、移動そのものに精神的ストレスを感じました。また、距離の短いトイレへの移動でも疲労感があり、日常生活動作がどれほど制限されるかを実感することができました。

今回の体験を通じて、入院生活が患者にとってどれほど精神的・身体的に不安となるかを深く理解しました。今後、「自分が患者の立場だったら」を想像しながら行動し、患者一人ひとりに寄り添う姿勢を持った看護を実践していきたいと思います。



特集Ⅱ
事業所内保育所
ちゅうりっぷ園

園長就任のあいさつ



PROFILE

こまき かよこ
小牧 加代子

星座 かに座
血液型 B
趣味 ガーデニング
カフェめぐり



この度4月より、川内市医師会立市民病院（以下、市民病院）事業所内保育所ちゅうりっぷ園の園長に就任いたしました小牧加代子と申します。

私は、市民病院に看護師、看護師長を23年間勤めたのち、2023年4月から本園の副園長に就任いたしました。看護職を活かし、病児室の担当や感染・安全管理について、職員・園児の教育・指導に携って参りました。前任の園長退任にあたり、園長職を引き継ぐこととなり、責任の重さを感じると共に身の引き締まる思いです。前園長の経験や力量には到底及びませんが、経験豊富な保育士、職員の協力を得ながら謙虚に園長の職務に励んでまいりたいと思います。

本園は、事業所内保育所であり、特徴として職員の子供達を預かるため、看護師の夜勤時には保育士も夜勤を行い、子供を預かる24時間保育や日・祝日保育、病児保育、延長保育、一時預かり保育を行い、病院職員が安心して仕事ができる体制を固持しております。また、地域枠の子供達の受け入れも行っており、地域との関わりを持ち子育て支援への協力も行っています。微力ではありますが、皆様の幸せを目指し、責任を持って職員一丸となり保育にあたっております。

今後とも保護者の皆様、関係各位には本園にご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

運動会開催

5月31日（土）、ちゅうりっぷ園「第32回運動会」が開催されました。当日は天候にも恵まれ、園児全員が練習の成果を発揮し、全力で競技に参加しました。

親子競技では保護者との触れ合いに嬉しそうな表情だった園児たち、笑い声が絶えず楽しいひと時を過ごすことができました。

またバルーン競技ではカラフルなバルーンが大きく膨らむたびに、園庭が大きな拍手に包まれ、子供たちの頑張り笑顔にたくさんの感動をもらった素敵な運動会となりました。

ご参加された皆様、最後まで温かいご声援とご協力いただき誠にありがとうございました。



第40回 院内学術発表会

4月17日（木）第40回市民病院学術発表会が開催され、診療部、4階東病棟、回復期リハビリ病棟、総合リハビリテーション部、総務課、経営企画室より6題の発表がありました。

院内より106名、Webで6地域医療機関が参加し、多職種の意見を聞く良い機会となりました。次回は10月に開催予定です。



演題一覧（発表順）

1. 総合リハビリテーション部
「安全な自動車運転再開支援について」
2. 総務課
「これまでの労務管理とこれからの労務管理」
3. 4階東病棟
「心電図モニターの不適切アラームに関する現状調査」
4. 回復リハビリ病棟
「消灯時間の延長に伴う患者の睡眠状況と看護師の意識の変化」
5. 経営企画室
「病院の20年の物語
～数字で見る変化とこれから～」
6. 呼吸器内科
「肺癌に伴う癌性心膜炎に対して心嚢水排液を行った16例の臨床的検討」

感染制御部門だより

第2回

「医療機関でのユニバーサルマスクング（全員がマスクを着用する方針）について」

新型コロナウイルス感染症（以下コロナ）流行以前は、患者に医療従事者の顔を見せることを目的として、マスクをなるべく外すそのような取り組みも見られましたが、コロナ流行以降はユニバーサルマスクングが当たり前になりました。

ユニバーサルマスクングの緩和や中止について、厚生労働省が2023年3月13日以降、マスクの着用は個人の判断が基本とする方針を示しました。ただし、医療機関を受診する際や高齢者施設を訪問する際には、マスクの着用が推奨されています。

国内の動きとして、院内での常時マスク着用をお願いを終了する方針を発表した医療機関もありますが、発熱や風邪症状がある場合には、マスクの着用が推奨され、インフルエンザや新型コロナウイルスの流行期には再度着用を求めるとしています。

またマスク着用義務の解除による影響を明らかにした研究においては、職員・面会者のマスク着用方針の解除が、院内コロナ感染発生率に有意な影響を及ぼすというエビデンスは認められなかったとしています。最終的には各医療機関でメリット、デメリットを考慮した上で方針を決めるべきという結論ですが、新たなコロナの変異株や、他の呼吸器ウイルス流行のリスクもあり、現段階でのユニバーサルマスクングの緩和や中止は判断が難しいところです。

当院は現段階ではユニバーサルマスクングの緩和や中止について具体的に検討はしていませんが、職員の標準予防策の徹底、感染症流行時期には常時マスク着用をお願いするなどの、状況に応じた柔軟な対応が求められると考えています。



「外来フロア」が 新しく生まれ変わりました!

このたび外来フロアの改修工事を行い、壁紙・床・天井などを一新しました。

明るく清潔感のある空間に生まれ変わり、より快適にお過ごしいただけます。また、各種看板も見やすくなり、スムーズにご案内できるようになりました。

これからも、皆さまにとって心地よい環境づくりに努めてまいります。



川内市民病院まつりを開催いたします!

川内市医師会立市民病院 第10回市民公開講座

川内市民病院まつり

8/30 **土** 会場 SSプラザせんだい
開場 10:00 ~ (閉場 16:00)

定員 500名
事前ご予約不要
**参加費
無料**

駐車場
(3時間)
無料

講演 (多目的ホール)

第1部 11:00 ~ 12:30

講師 ①神園 純一 副院長兼整形外科部長
②三木 徹生 放射線科部長

① 「骨と関節の健康講座」

～骨粗鬆症、最先端ロボット人工関節手術について開設します!～

② 「だれも教えてくれない最新のCTとMRI」

～患者さんのデメリットを最小に、メリットを最大に～

第2部 13:30 ~ 15:00

講師 ①駒柵 宗一郎 脳神経外科部長
②小川 正一 副院長兼循環器内科主任部長

① 「脳卒中って何?」 ～この症状にきづいたらすぐ119を!～

② 「心臓病を知って、元気な毎日を送ろう!」

～心臓の健康を守るための大切なポイント～

ブース (101・102・104・201・202会議室、多目的ホール)

第1部 10:00 ~ 11:00

第2部 12:30 ~ 13:30

第3部 15:00 ~ 16:00

101: フットウェア相談 102: 健康体操
104: 骨密度測定 (要予約)
201: 血管年齢測定、野菜摂取量の測定体験
202: 災害時のお薬管理、在宅医療に関する相談
ホール: フットケア相談、お薬相談、脳ドック受付、かごネット

広 場

**救急車展示と
ちゅうりっぷ園のご案内**
※保育士による
風船配布もあります。

キッチンカーもくるよ!
鶏飯、かき氷、たこ焼き、
わらびもちドリンク、串、
ドリンク、贅沢ジェラート

新人職員紹介

新人さん
いらっしゃ〜い

4月～6月までに私達の仲間となったスタッフをご紹介します。
どうぞよろしくお願いいたします。



令和7年4月より循環器内科に赴任いたしました。鹿児島大学卒業後、名古屋で初期研修、内科プログラム研修(J-OSLER)を行い、内科専門医を取得いたしました。サブスペシャリティとして循環器専門医取得のため、令和6年4月に鹿児島大学心臓血管内科に入局、数年ぶりに鹿児島に戻り、昨年1年循環器内科 医師 間は大学病院で勤務しておりました。当院に赴任して3ヶ月が過ぎようとしておりますが、先輩方や他科の先生方、病院スタッフの方々にサポート頂きながらなんとか勤務しております。診療科間や他職種間の垣根が低く、一丸となって日々の診療にあたる動きやすい病院で、自身の力不足を日々反省しながら、1つでもできることが増えるようにと精進しております。まだまだ未熟で至らぬ点多々あるかと思いますが、ご指導、ご鞭撻頂ければ幸いです。よろしくお願ひ申し上げます。

竹中 大喜

循環器内科 医師



兒玉 憲人

脳神経内科 医師

令和7年4月から脳神経内科に赴任いたしました兒玉と申します。出身は長島町(旧:東町)で、幼少期よりよく遊びに来ていたため川内は馴染み深い土地です。前任地は鹿児島大学病院です。その他これまで、大分県立病院、南九州病院で研鑽を積んで参りました。川内市医師会立市民病院の脳神経内科は、川薩地域のみならず、近隣医療圏までカバーする必要があり、高齢化社会にあつて、よりニーズは高くなっていると感じています。以前は治らなかった神経筋難病も治療薬が出る時代になりました。内科の中では馴染みが少ない科ではありますが、困ったら脳神経内科があるという啓発もしていけたらと考えています。今年度は、脳神経内科医が全員入れ替わってしまいましたが、前任の先生方が培ってきた土台を活かしつつ、皆さまにご迷惑をおかけしないよう精進いたします。周りが平成生まれの若い先生たちばかりになってしまいましたが、自分もまだまだ若手と思っておりますので、負けないように頑張りたいと思います。今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



竹歳 卓人

脳神経内科 医師

お世話になります。令和7年4月より脳神経内科に赴任いたしました。4年前にもこちらで勤務させて頂いており、2度目の赴任となります。他科の先生方へ相談しやすいところや、コメディカルやスタッフの方々がとても協力的に接して下さるところは4年前と変わらず、改めて動きやすい環境であると感じています。地域の皆様に成長した姿を見せられるよう、頑張りたいと思います。また、前回赴任時はコロナ禍で、川内の街をめぐることがままならず、地域の行事もほとんど中止となっていました。新しい施設ができていたり、前は知らなかったお店を発見したり、川内の魅力を再発見しています。まだまだ未熟者ですが、薩摩川内地域の医療に貢献できるよう精進して参りますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



西中間 祐希

脳神経内科 医師

2025年4月より脳神経内科に赴任となりました、西中間祐希と申します。鹿児島市出身で、これまで、鹿児島大学卒業後、鹿児島医療センターで2年間の初期研修を行い、鹿児島大学脳神経内科に入局しました。鹿児島大学病院、都城の藤元総合病院での勤務を経て今回こちらで勤務させて頂くことになりました。前任の藤元総合病院では変性疾患や炎症性疾患をメインで見つつ、脳血管障害なども診療を行っており、訪問診療など地域に根付いた医療を経験させて頂きました。当院でも外来では変性疾患の診療を、救急では脳血管障害の診療を多く経験させて頂いております。こちらへ赴任し3か月程度がたちましたが、上司や他科の先生方、頼りになる病院スタッフの方々にサポートをいただきながら日々を過ごしております。まだまだ、未熟な私ではありますが、多くの症例を通じてより成長していけるように頑張っていきたいと思っております。ご迷惑をおかけすることも多々あるかとは思いますが、精一杯頑張りますので、何卒、よろしくお願ひいたします。



岩崎 正大
整形外科 医師

2025年4月から整形外科に赴任しました、岩崎です。昨年は南風病院で勤務しており、慢性期疾患を中心に経験してまいりました。当院は薩摩川内市の基幹病院であり、いちき串木野やさつま町にも大きな整形外科は少なく様々な地域から外傷や人工関節、脊椎症例などが集まっており症例豊富で日々勉強させていただいております。2ヶ月間働いて感じることは市民病院は診療部、看護部、薬剤部、放射線部など他職種の連携がよく働きやすい環境だということです。特に大腿骨近位部骨折など準緊急とされている手術を早期に入れられるシステムが構築されていることは、今までの病院では経験できなかったことです。地域のため他職種が一丸となり医療に取り組む姿に感動しました。整形外科入局8年目であり医師としても整形外科医としてもまだまだ未熟ではありますが、地域医療へ少しでも貢献できるよう頑張りたいと思います。人工関節、特に膝関節に興味があり膝が痛く困っている患者様がいましたらご相談いただけると幸いです。今後ともどうぞよろしくお願ひ致します。



脇丸 祐
整形外科 医師

令和7年4月より整形外科に赴任いたしました。当院は県内でも有数の人工関節手術件数を誇っており、若手整形外科医にとって非常に人気の病院です。私も以前より当院で人工関節を学びたいという思いが強く、今回希望が通って入職できたことに、より一層身が引き締まる思いです。これまで通り外傷診療も引き続き真摯に取り組みながら、人工関節分野においてもしっかりと経験を積み、さらに専門性を高めていきたいと考えています。赴任して3ヶ月経ちますが、他科の先生方に相談しやすく迅速に対応していただけ、スタッフの方々も協力的でとても働きやすい環境だと感じています。新しい環境で至らぬ点多々あるかと思いますが、丁寧な診療を心がけ患者様にとって安心して信頼される医療を提供できるよう努力してまいります。地域医療に少しでも貢献できるよう、そしてチームの一員として皆様のお力になれるよう精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願ひいたします。



田上 なつ子
脳神経外科 医師

令和7年4月より脳神経外科に赴任いたしました。初期研修を終え、脳神経外科を専攻し10年目になります。各種専門医も取得しましたので今後はその専門性を活かし、日々の臨床で薩摩川内地域の皆様へ貢献したいと考えています。新任地での仕事は慣れないことが多く、スタッフの皆様には助けてもらうことばかりです。ありがとうございます。システムに慣れていくのにもう少し時間がかかりますのでご容赦ください。薩摩川内市といえば花火大会や大綱引などが有名ですが、これまでは地域ニュースでしか見る機会がありませんでした。夏の花火大会は今からとても楽しみです！病院での仕事だけでなく私生活も楽しく充実したものになりそうです。地域の皆様により良い医療を提供できるよう尽力して参りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。



黒木 伸一
脳神経外科 医師

令和7年4月より脳神経外科に赴任致しました。以前も令和3年より2年間勤務させて頂いた経緯があります。その後、霧島市立医師会医療センター、びろうの樹脳神経外科での勤務を経て、今回再度勤務させて頂くこととなりました。手術症例も含めて救急患者さんも多く、日々忙しく働かせて頂いたことを覚えております。脳血管障害を中心に診療させて頂くことが多いかと思いますが、内科・外科問わず幅広く診療出来るよう精進して参りたいと思います。前回同様、診療科や他職種間の垣根も低く、働き易い環境で有り難いと思っております。医師としてまだまだ未熟で、至らぬ点多いかと思いますが地域の皆様のお役に立てるよう精一杯頑張りますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。



栗原 さくら
4階東病棟
看護師

5月より4階東病棟へ配属となりました。慣れないことも多く、ご迷惑をおかけすることがあるかもしれませんが、よろしくお願ひいたします。



古川 諒一
手術室
看護師

4月から手術室に配属された古川と申します。不慣れないことも多いですが、精一杯頑張ります。



谷下 雄紀
4階西病棟
看護師

看護師の谷下雄紀です。4月に入職し、4ヶ月が経ちました。8月からも引き続き頑張ります。よろしくお願ひいたします。



古籾 朱里
3階病棟
看護師

4月から看護師として入職となりました。慣れないことも多く、ご迷惑をたくさんおかけしますが、1日でも早く力になれるように頑張ります。ご指導よろしくお願ひいたします。



山上 日菜子
3階病棟
看護師

6月になり1人でできる業務も増えてきましたが、学生の頃よりも1日に行うケアが多く、1人ではまだ難しい業務も多々ある為、皆さんに協力をもらい達成感を得る機会が増えてきました。確認をいくつか、これからも学び続けていきます。



板敷 恵里奈
4階東病棟
看護師

5月より勤務させて頂くことになりました。一から学ぶことになり不安も多く、ご迷惑をおかけする事もあると思いますが、笑顔で頑張ります。よろしくお願ひいたします。



堂込 さくら

4階東病棟
看護師

5月より4階東病棟へ配属になりました堂込さくらです。急性期病院は初めてのことで慣れないこともあります。日々の学習、これまでの知識を活かし、業務に励んでまいります。よろしくお願いいたします。



肥後 友美

外来
看護師

8年ほど前に勤めていましたが、他病院で外来の経験を積み戻ってきました。前職では、消化器、循環器内科と外来で勤務しておりました。育児と仕事の両立をこなし、精一杯頑張りますのでよろしくお願いいたします。



上屋敷 直美

3階病棟
看護師

5月7日から勤務させて頂いております。20年ぶりの鹿児島での生活に少しずつ慣れてきました。一生懸命頑張ります。



濱島 詩音

薬剤部
薬剤師

4月より入職いたしました。まだ分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが、一生懸命頑張ります。ご指導の程よろしくお願いいたします。



守田 美紀

薬剤部
薬剤師

4月から薬剤師として勤めさせていただくことになりました。地元の川内に貢献できるように頑張りますので、ご指導よろしくお願いいたします。



佐藤 洸

薬剤部
薬剤師

6月より入職しました。不慣れなことが多く、皆様にご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、1日でも早く慣れて皆様のお力になれるように頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



西迫 彩加

医療技術部
臨床検査技師

4月より臨床検査技師として入職いたしました。分からないことも多く、まだまだ未熟ですが、患者様に安心して検査を受けていただけるように精一杯頑張ります。よろしくお願いいたします。



坂下 佳那

医療技術部
臨床検査技師

6月より検査技師として入職致しました。不慣れでご迷惑をおかけしておりますが、1日でも早く貢献できるように努力してまいります。よろしくお願いいたします。



遠矢 楓

総合リハビリテーション部
理学療法士

4月より入職致しました。不慣れなことも多く、スタッフの皆様にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、少しでも早く貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



中山 幸也

総合リハビリテーション部
理学療法士

4月に入職しました理学療法士の中山です。1日でも早く職場に慣れ、理学療法士として貢献できるように頑張ります。たくさんご迷惑をおかけすると思いますが、よろしくお願いいたします。



毎床 向日葵

総合リハビリテーション部
理学療法士

患者様に寄り添える理学療法士を目指し、知識と技術を磨いていきます。ご指導の程よろしくお願いいたします。



下山 健斗

総合リハビリテーション部
作業療法士

4月より入職いたしました。作業療法士としてまだまだ分からないことも多く、1日でも早く貢献できるように頑張っていきます。ご迷惑をおかけすることも多々ありますが、ご指導の程宜しくよろしくお願いいたします。



徳永 彩葉

総合リハビリテーション部
作業療法士

4月より入職致しました。早く一人前の医療人になれるように日々精進したいです。不慣れなことだらけではありますが、ご指導の程よろしくお願いいたします。



阿部 栞奈

総合リハビリテーション部
言語聴覚士

4月より言語聴覚士として入職いたしました。不慣れな点が多くご迷惑をおかけすることが多々あると思いますが、1日でも早くリハビリ職として貢献できるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



岩川 寿子

総合リハビリテーション部
リハビリ助手

5月末より入職いたしました。知識や経験はありませんが、精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



上原 友香里

栄養管理部
管理栄養士（事業所内保育所）

子どもたちの健やかな成長を、美味しい食事でサポートできたらと思います。よろしくお願いいたします。

第47回出前講座



5月28日(水)、ありむら糖尿病・甲状腺内科クリニックに当院フットケア指導士の看護師3名が出向き、出前講座を開催しました。今回は黒武者看護師が講師を務め、フットケアについて足病変の観察から足浴、靴の選び方、爪切りなどフットケアの中でも看護師がよく行う内容について講演しました。実際の爪切り体験では、参加された看護師の方々から熱心な質問を多数いただき、今後の看護に少しでもお役に立てたらと思います。

開院記念式典



4月1日(火) 令和7年度開院記念式典が行われ、25名の新人職員を迎え入れることができました。本日より新人研修もスタートしますが、1日でも早く病院に慣れ、がんばっていただきたいと思います。



NEWS

Sendai Medical
Association Hospital
April - June



今月のスマイル

普通救命講習



6月20日(金)、職員向け普通救命講習が開催され、各部署から8名が参加しました。講習では基本的な知識をDVD視聴で学習し、心肺蘇生法やAEDの使用法、異物除去などの実技を含め約3時間の研修となりました。



第48回出前講座



6月16日、18日、伊達病院で出前講座を開催しました。医療安全管理者より「医療安全基本の“き”」と題し、多くのスタッフの方にご参加いただきました。講演では活発な質疑応答が行われ、医療現場への理解をさらに深めるお役にたてればうれしいです。



行事食



6月11日 入梅

さっぱりと食べられる手作りゼリーを提供しました。ヨーグルト味のババロアの上にあじさいをイメージしたゼリーをのせてみました。

★お品書き

- ・あじさいゼリー
- ・ごはん
- ・赤魚のとろろ蒸し
- ・酢の物
- ・呉汁

◆川内市医師会立市民病院 外来診察日程（担当医師一覧）

- ※ 当院は予約診療となっております。診療科の診察日をご確認の上、予約担当者へご連絡ください。
- ※ 心臓血管外科は、曾我教授は心臓外科・大血管、川津医師は血管外科全般となります。予約の際は、確認の上、ご連絡ください。
- ※ 救急患者につきましては、土曜日でも平日同様に対応いたします。

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器内科	小川 正一 小瀬戸一平		検査日		小川 正一 野崎 永飯	竹中 大喜	検査日		小川 正一 西 晴香	
脳神経内科	(再)西中龍 祐希	(初)児玉 憲人	竹歳 卓人				(初)西中龍 祐希		(再)児玉 憲人	
呼吸器内科		検査	隈元 宇都 宇都 黒岩	岡洋 寛高 大俊		検査	隈元 宇都 宇都 黒岩	岡洋 寛高 大俊		検査
消化器内科	庄 彬巨				隈元 亮	(再)紙原 慶之 (6日・20日)	隈元 亮 森田 周祐		隈元 亮	
外科	磯島健太郎 中藤 俊博 (再)石部良平		手術日		磯島健太郎 中藤 俊博 (再)石部良平		手術日		磯島健太郎 中藤 俊博 (再)石部良平	
脳神経外科	田實謙一郎 駒崎宗一郎		手術日		田實謙一郎			時村 洋	田實謙一郎 田上なつ子	
整形外科	手術日		神園 純一 藤丸 嘉純		手術日		岩崎 正大 吉留		手術日	
放射線科	三木 徹生		三木 徹生		三木 徹生	検査	三木 徹生		三木 徹生	検査
リハビリ科	(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		(再)石部 良平		西澤 輝彦	
心臓血管外科			川津 祥和 (毎週)	曾我 欣治 (19日)				曾我 欣治 (7日)		
泌尿器科	大学派遣医師									
内分泌科					向井 舞					
リウマチ科									大坪 秀延 (8日)	
高血圧内科	大石 亮 (4日)								駿河 幸男 (1日・15日・22日・29日)	
呼吸器外科								上田 和弘 (7日・21日)		徳田 泰裕 (1日・15日・29日)

* 外来受付時間 8:30 ~ 11:30

【お知らせ】医師の異動について

7月1日より医師の異動がありましたので、お知らせいたします。

【常勤】

診療科	退職医師	新任医師
呼吸器内科	下馬場 健一	うとひろたか 宇都寛高
	小園 智樹	くろいひろと 黒岩大俊



ラーメン好きを自負する皆さん、聞いてほしい。それは、とある薩摩川内市のラーメン屋での出来事です。

「鹿児島でラーメンといえば豚骨」——それは、太陽が東から昇るのと同じくらい自明の理だと思っていました。しかし、私がそこで出会ったのは、なんと、濃厚な「味噌ラーメン」でした。味噌ラーメンといえど雪国で体を温める為のソウルフード、というイメージが強い。汗が噴き出す南国・鹿児島で、なぜ味噌なのか？店主は桜島のマグマのように熱い情熱を、味噌にぶつけてしまったのだろうか？そんな事を考えていると、着丼。立ち上る湯気は、北国のそれとは明らかに違う。豚骨の野性的な香りと、味噌を思わせる甘く香ばしい香りが混じり合い、脳が「これは未知の食べ物だ」と警鐘を鳴らす。恐る恐るのスープを一口。うまい！なんだこれは！これはただの味噌汁ではない。どっしりとした豚骨スープを土台に、数種類の味噌がブレンドされているに違いない。麺はまさかの「ストリート麺」。しかしこれがスルスルと喉を通るたびに、麺の心地よい食感が走り、遅れて味噌と豚骨の芳醇な香りが鼻攻撃を駆け抜けていく。これは、時間が溶け出すと、味噌の角が取れ、信じられないほどまろやかな味へ変化する。私はこの店の計算され尽くしたエントナーテインメントに、完全にノックアウトされました。

結論。常識は、破られる為にある。皆さんも、未知なるラーメンの冒険へ出かけてみてはいかがでしょう。

リレーエッセイ

「みそラーメン」

臨床工学課

山下 大輔

